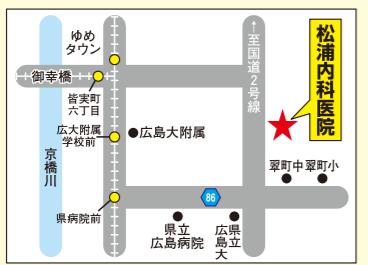


連携医院のご紹介



松浦内科医院

〒734-0005
広島県広島市南区翠3-18-6
電話/082-505-5050
院長/松浦千文
診療科/内科



今回は、「患者の訴えを大切に」適切な診断を心がけておられる 松浦内科医院 松浦先生です。

○いつ開業されましたか。

平成10年に開業しました。開業して13年になります。それまでは民間病院や企業での診療、健康管理業務、行政(保健所)での業務に従事しておりました。

○松浦先生の診療ポリシーを教えてください。

常に患者目線で総合診療医として診療にあたっております。開業医に求められるのは専門性もありますが、総合性も必要であると思っております。

○患者目線について、具体的に教えてください。

患者の訴えは受付の時から始まっています。当院の強みは大きい病院と違って、受付スタッフも患者の訴えの聞き役となり、きちんと聞

いたことが私のところに伝わることです。私も時間の許す限り、患者さんの訴えを聞くようにしております。世間話の中からひょっと診断、治療のヒントが見つかる場合もありますよ。

【取材後記】

院長をはじめ、スタッフ全員が女性の松浦内科医院。女性が行きやすいところだな、と感じました。また、院内には絵や花がさりげなく飾られていて、松浦先生のセンスの良さを感じました。



ご案内

がん医療従事者研修会

- とき/11月11日(金)
19:00~20:00まで
- ところ/中央棟2階 講堂
- テーマ/「がんの病理診断と分子標的治療の実際」
- 対象/医療関係者
- 問い合わせ先/総務課
TEL: 082-254-1818
(内線: 4272)

※詳しくは県立広島病院ホームページへ。[県立広島病院](http://www.hph.pref.hiroshima.jp/)で検索 (URL: http://www.hph.pref.hiroshima.jp/)

11月のがんサロン

- とき/11月16日(水)
14:00~15:30まで
- ところ/新東棟2階 研修室
- テーマ/「医療費・介護費用について」
- 対象/当院に悪性腫瘍(がん)で通院または入院治療中の患者様及びご家族
- 問い合わせ先/地域連携科
TEL: 082-256-3562(直通)

外来診療のご案内

■診療受付時間
午前8時30分~午前11時00分
※午後の診察は科によって異なります。

■休診日
土曜日・日曜日・祝祭日
年末年始(12月29日~1月3日)

■紹介状持参のお願い
初診時、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか2,620円のお支払が必要となります。
初診の際には、紹介状をお持ちください。

※当院では、予約診療を優先して診察しています。予約診療以外で受診されると待ち時間が長くなることがありますので、ご了承ください。

県立広島病院広報誌

もみじ

県立広島病院

※県立広島病院の様々な情報をホームページへ掲載しています。
[県立広島病院](http://www.hph.pref.hiroshima.jp/)で検索 (URL: http://www.hph.pref.hiroshima.jp/)

理念: 県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします



【写真は「バンビの会」(10/22 開催)の様子です。】
※「バンビの会」は、出生時に体重1500g未満だった子やその家族の方などが参加する会です。NICUの看護師等が仕事の合間に準備しています。

所に行く時には、注意が必要です。

しかし白癬菌が付着したからといって、すぐに感染するものではありません。水虫の感染が成立するには、感染の発生に十分な量の菌が足に付着すること、そして一定時間付着し続けること、その部位が高温多湿で菌が繁殖しやすい状態であることなどが条件になります。1日以上付着し続けないと感染はしないといわれています。

皆さんは足白癬にならないために、日常で気をつけていることがあるでしょうか?

白癬菌の感染経路は一般的に、足白癬に罹患している人の足の角質片が落下し、それを別の人人が踏んで、感染が拡大するとされています。つまり足白癬に罹患している方が家族内にいると、家のあちこちに白癬菌の付いた角質片が存在することになるので、家族で次から次へと感染する確率が高くなります。また公衆のあるいは宿泊施設の浴場、プールなどから白癬菌は比較的容易に検出されるため、外出の際、共用のスリッパや足拭きマットがあるような場

所にいるときに存在するので、いつの間にか足に付着しているのは避けられないとも考えられます。足白癬を予防するには、プールや浴場、ジムなどで、共有のスリッパや足拭きマットを使用した場合は特に、帰宅してから念入りに足の指の間まで洗いましょう。毎日足を洗い、そしてよく足を乾かせば安心なのです。



皮膚科 行徳 英一

診療科だより

第13回

今回は、臨床工学科の橋本主任部長に直撃インタビューです。!!

はじめに、「臨床工学科」について教えてください。



橋本主任部長
はしもと

臨床工学科は医療機器にかかる専門集団で「より安全な医療機器の提供による医療支援と医療機器の総合管理を目指す」を目標に日々頑張っています。

日中はもちろん、呼出し体制で夜間休日の生命維持装置の操作・管理や医療機器のトラブル対応などあらゆるニーズに対応しています。

「医療機器にかかる専門集団！」なんですね。もう少し詳しく教えてください。

臨床工学科は手術部門・心カテ部門・透析部門・医療機器室部門の4部門に分かれて業務を行っています。

手術部門では人工心肺装置及びその他生命維持装置（麻酔器・ペースメーカーなど）の操作及び管理や手術に使用される医療機器の操作・点検・修理やトラブル対応などを行っています。

心カテ部門では心臓カテーテル検査治療時の血圧心電図モニターやIVUS（血管内エコー）・治療機器の操作及び管理、脳神経外科領域ではCAS（頸動脈ステント留置術）時のIVUS・経皮ペーシング管理を行っています。



「より安全な医療機器の提供による医療支援と医療機器の総合管理を目指して、日々頑張ってます！」

医療機器に
かかる専門集団です！

臨床工学科

外科医の独り言

—長生きの話—

我が国が長寿大国であることは皆さんご承知だと思います。平成22年の簡易生命表によると男性が79.64歳、女性が86.39歳で、もちろん女性の方が長生きです。これは50歳を過ぎるとがんの罹患率が男性で圧倒的に高くなることが一因のようです。現在では国民の半数ががんに罹るという時代ですから、長生きするにはがんの予防、早期発見、早期治療が大事であることは言うまでもありません。がんの予防、治療に関する情報は世の中に溢れています。中には怪しい情報があるのも確かです。男女合わせての平均寿命は83歳ですが、縄文時代の平均寿命は15歳、戦国時代で20歳、明治元年35歳、大正元年で44歳、昭和22年でも50歳だったそうです。昔は戦が絶えず、それで命を落とす人たちが多くたのも事実ですし、当時未知の感染症で多くの人が犠牲になり、がん年齢になるまで生きられなかつたようです。

現代ではいったいどんな人が長生きするのでしょうか？気になりますが、ある調査の結果をお話しします。しかし調査方法などの詳細は不明で医学的根拠もないお話なので“怪しい情報”的一つかもしれません。あまり本気にしないでください。

B型で射手座の人が長生きするそうです。性格は

頑固でマイペースな人、自分の好きなことを楽しんでいる人だそうです。確かにB型の人は頑固でマイペースな人が多いような気がします。食事に好き嫌いがあってはダメだそうです。職業では学校の先生とお坊さんだそうです。おまけにエッチでおしゃれな人が長生きするそうです。確かに工口坊主という言葉があります（お坊さんが読まれていたらすみません）。同窓会に行くと、かくしゃくとした恩師の先生が必ず出席されていますよね。それに先生の記憶力もすごいですね。

先日、インターネットを見ていたらイギリスの106歳の女性が写真付きで出ていました。とてもそんな年に見えないですよ、お洒落で。趣味はガーデニング、合唱団で歌うこととゴルフだそうです。確かに好きなことを楽しんでいらっしゃるみたいですよ。で、最後に長生きの秘訣は？と聞かれて答えが「男とかわらず一人で生きてくこと」らしいです。



消化器・乳腺・移植外科
板本敏行（いたもと としゆき）

看護部だより

患者さまが抱える痛みが、一日でも早く和らぐようにお手伝いをさせていただいています。

ペインクリニック

ペインクリニックは、火曜日・木曜日・金曜日の午前中に診察があり、看護師3名で診察の介助を行っています。

帯状疱疹や痛みを伴うさまざまな病気によって引き起こされる苦痛に対して、レーザーやプロック注射、お薬の処方等で治療が行われています。

患者さまが安心して治療を受けていただけるように、また、患者さまが抱える痛みが、一日でも早く和らぐようにお手伝いをさせていただいている。



受診をご希望の際は、まずはかかりつけの医師にご相談ください。